

別記様式

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	RPA等を活用した業務効率化検討及びPoC業務
契約担当官等の氏名並びに所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 土井 弘次 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契約締結日	令和2年12月14日
契約の相手方の氏名及び住所	東芝デジタルソリューションズ株式会社 官公営業第三部 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥13,750,000 (税込み)
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	¥13,794,000 (税込み)
随意契約によることとした理由	本業務は、関東地方整備局の業務全般に対してRPA等を用いて業務効率化を図るための検討及びPoCを行うものである。 本業務を遂行するためには、高度な企画力を必要とすることから、業務実施方針及び手法、特定テーマに対する提案などを含めた技術提案を求め、企画競争により選定を行った。 東芝デジタルソリューションズ株式会社は、企画提案書をふまえ当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。
備考	会計法第29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

- 注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。